

大会名 Competition	第22回 能代カップ 高校選抜バスケットボール大会
NO. M-112	Year Month Day Time 2009 年 5 月 5 日 10 : 0
場 所 Place	能代市総合体育館



チーム A		チーム B
桜	宮	洛 南
	78 ●	102 ○
	(8 1st 29 18 2nd 23 15 3rd 22 37 4th 28 OT)	

主審:Referee
渡邊 亮 福島県
副審:Umpire
佐藤 匠 秋田県

テーブル・オフィシャルズ:Table officials
能代高校

No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F	No.	PI-in	選手氏名	Name of Players	PTS	3 P	2 P	FT	F
4	×	木下 貴裕	CAP	25	5	5	0	3	4	×	蛭名 涼	CAP	17	3	3	2	0
5	×	田中 一行		16	0	7	2	2	5	×	小林 遥太		9	1	2	2	0
6		横田 一城		-	-	-	-	0	6	×	鈴木 高範		18	2	6	0	4
7	×	阪口 拓郎		2	0	1	0	0	7	/	河上 宗平		4	0	2	0	1
8	×	福田 隆司		12	0	6	0	1	8	/	塩谷 亨		8	0	4	0	1
9	×	谷口 淳		15	0	7	1	2	9	/	田中 太一		0	0	0	0	0
10	/	岡田 修		0	0	0	0	0	10	/	鈴木 貴大		6	0	3	0	0
11	/	石塚 裕也		6	0	3	0	2	11	×	木村 晃大		18	1	7	1	0
12		柳内 龍馬		-	-	-	-	0	12	/	笹山 貴哉		0	0	0	0	1
13		山本 和輝		-	-	-	-	0	13	×	満山 拓未		10	2	2	0	0
14	/	保井 佑介		2	0	1	0	0	14	/	竹本 隼		3	1	0	0	0
15		古倉 勇人		-	-	-	-	0	15	/	谷口 光貴		0	0	0	0	0
16		濱本 将太		-	-	-	-	0	16	/	大元 孝文		9	3	0	0	1
17		吉川 凌司		-	-	-	-	0	17	/	神津 陵平		0	0	0	0	0
18		河隅 航		-	-	-	-	0	18	/	國政 孝人		0	0	0	0	0
コーチ		小村 基							コーチ		吉田 裕司						
アシ		藪中 俊彦							アシ		作本 信夫雄						
合 計				78	5	30	3	10	合 計				102	13	29	5	8

※ ×:スターター /:交代選手 PTS:ポイント 3P:3Pポイントシュート 2P:2Pポイントシュート FT:フリースロー F:ファウル

第1Q、両チームともマンツーマンディフェンスでスタート。洛南は#5小林のジャンプシュートで先制すると、#13満山のインサイド、#4蛭名の3Pで得点を重ねる。桜宮は#9谷口のインサイドシュートなどで得点するも、その後は洛南の固いディフェンスに思うようにシュートまで行くことが出来ず苦しむ。桜宮は残り3分でタイムアウトを取るも流れを変えることが出来ず、8-29と洛南リードで第1Q終了。

第2Qに入ると、少し堅さの取れた桜宮は#9谷口のジャンプシュートやインサイドで連続得点するも、パスミスやシュートミスが目立ち、なかなか得点を伸ばすことが出来ない。桜宮は開始3分タイムアウトを取り、オフェンスの活路を開こうとするがミスが続き、逆に洛南は#7阪口のスティールからの速攻や#11木村のインサイドシュート、更に#4蛭名#5小林の3Pで確実に得点を決め、終了間際には#6鈴山の連続3Pで26-52で前半を終了。

第3Q、桜宮はディフェンスを2-3のゾーンに変える。インサイドを強化したため、リバウンドからの速攻、#5田中のインサイドシュート、#9谷口のジャンプシュートで流れをつかみかけたが、ターンオーバーが重なり、波に乗り切れない。一方の洛南は桜宮のディフェンスの変化に最初は攻めあぐんでいたものの#13満山、#4蛭名の3P、#5小林のドライブ、#11木村のジャンプシュートなど、多彩な攻撃を見せ、41-74で第3Qを終了する。

第4Q、洛南の勢いは止まらず、控えメンバーも激しいディフェンスから#14竹本、#16大元のシュートで得点していく。桜宮もプレスを仕掛けてのスティールや#5田中のリバウンドシュートや#4の3Pで応戦するも時既に遅く、終始主導権を握り試合を展開した洛南が78-102で勝利した。